

**「高校生のための学びの基礎診断」認定された測定ツール
(基本情報)**

事業者名	公益財団法人 日本漢字能力検定協会					
測定ツール名	文章読解・作成能力検定 3級					
主な対象者	高校1年生から2年生					
対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容 の区分	基本タイプ	標準タイプ
	○					○
測定ツールの目的・概要	義務教育段階で身につけた語彙力を土台として、文章の読解力や作成力、ひいては論理的思考力やコミュニケーション力を高めることを目的。					
測定ツールの特長・活用例等	「基礎力」「読解力」「作成力」に大別し、その能力を5つの大問により測定。特に一定数の文字量の文章を手書きで記述することを重視しており、3級では170字程度の通信文の推敲、450字程度の意見文の作成を課している。測定は1回で完結するが、年間6日程全てで同レベルかつ異なる問題（新しい問題）を出題しているため、複数回受検して学習の伸長度を確認することも可能。また、大学や企業での活用例も増えてきているため、学習した内容・結果がそのまま入試やレポート作成、就職試験などの将来にも役立つ。					
実施期間、年間実施回数	年間6日程（8月～11月で3日程、1月～2月で3日程）のうち、学校側が都合のよい日程を選択して受検できる。全ての日程で異なる問題を作成しているため、クラスによって異なる日程（時期）を選択することも可能。					
実施方式 (CBT/PBT)	P B T					
試験時間(分)	国語	数学	英語			
	60分					
受検料	3,000円(税込) / 回					
標準返却期間	約40日後					
URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	http://www.kanken.or.jp/bunshouken/					

指摘事項	出題に関すること	1 件
	結果提供に関すること	1 件
	運営その他に関すること	2 件